



立志の丘

第48号
R5.3.6
西目中学校
文責：高野

人権ワークショップin西目中で「リスペクトアザース」を学びました

2月28日（火）3、4校時に、本荘人権擁護委員協議会の櫻***委員（西目在住）、菅***委員（西目中学校第23代校長先生）をお迎えして、「人権ワークショップin西目中学校」が行われました。

この「人権ワークショップ（人権教室）」は、人権問題について考える機会を作ることによって、国民全員が思いやりの心や生命の尊さを体得する等を目的として、全国の人権擁護委員が中心となって実施してくださっている教室です。

今回は、2年生の道徳で、①自分の「人権」、他者の「人権」について理解を深める、②互いの違いを認め、他者を尊重することが人権が尊重される社会につながることに気付くよう促す、の二つのねらいの下、「リスペクトアザース」について、菅*先生が授業を行って下さいました。「リスペクトアザース」とは、「他者の気持ちや生き方を尊重する」ことです。DVDを視聴してグループで話し合って模造紙にまとめて紹介し、その後他のグループの模造紙を見て感想を記入するワークショップ方式でそれぞれの考えを共有しました。



ワークショップを通して生徒達からは、「一人一人の個性や違いを尊重して、そこから学んでいきたいと改めて思った」、「日本は周りとは歩幅を合わせることに力を入れているが、アメリカでは、自分のできることを教え合って考え方を共有していると思った。個性を尊重してみんなで高まっていきたい」など、それぞれの生徒にとって「リスペクトアザース」精神が心の中で輝きを増した大切な時間となりました。ご指導下さいました菅*先生、櫻*先生に心より感謝申し上げます。

これからも西中生全員が、SDGs10「人や国の不平等をなくそう」、SDGs16「平和と公正をすべての人に」を意識して、他者を尊重し、学び合い助け合って、みんなが高まる学校をつくっていきましょう。（※裏面に代表生徒の感想を掲載しています。）

3年生いざ出陣!

明日、3月7日（火）は県公立高等学校1次募集学力検査等実施日です。ここまで頑張ってきた自分を信じて空欄を埋めるのみ！立志三訓、鍛練の精神で最後の1秒までFIGHT!!! 全校生徒、職員、保護者、地域の皆さんが応援しています！



「リスペクトアザース」授業後の感想

【2年A組 伊****】

僕は、人権についてどんなことを学ぶのか、自分にできることはないかなど、授業が進んでいくにつれて、楽しく感じるようになりました。「リスペクトアザース」の動画を見て、翔さんが周りから受けていたことに対して、すごく心が傷みました。翔さんの考えてることは、少しだけ僕も共感できました。

でも、マイクが言ったことが胸に刺さり、「自分にもできるかな」と希望を抱くことができました。

クラスで「リスペクトアザース」のことをまとめた時、周りの意見の中で、「自分から始める」が多く、みんなの考え方がすごいと思いました。僕は、翔さんの話に似た事を経験したことがあり、何度か落ち込んだときがありました。今日の授業で、「リスペクトアザース」の動画で知ったことや、クラスみんなの意見を聞いて感じたことをこれからの生活に生かしたいと思いました。

【2年A組 佐****】

私は、今回のこの授業で、他人に対するリスペクトは大事だと分かりました。自分より他人の方が長けているからと僻むだけじゃなくて、相手のその長所を自分にも取り入れるようにしたらいいと思いました。

自分と他人が完全一致しているわけじゃないから、相手の否定だけをするのはなくて、その能力を伸ばせるように関わっていけばいいことが分かりました。対立が起こってしまう世の中では、相手を否定しないで生きていくのは難しいかもしれません。だけど、否定ばかりではものの良さを見付けられるわけがないから、一度良さを見付けるために、広い視野で物事をとらえようと思いました。

リスペクトを心がけて、これからの人生を歩んでいきたいです。

【2年A組 柳****】

私は、今日の授業を通して、海外は教え合いながら支え合っていこうみたいな感じだったけど、日本は映像であったように、みんなできるのに何でできないの？など、個性を理解できていない人が海外に比べて圧倒的に多いなと思いました。私もたまに、これは普通みんなができるものだと思ってしまう事があるので、そうならないよう少しずつ心がけていけるようにしたいです。また、「リスペクトアザース」もこれからの生活で心がけていきたいです。誰かが来るのを待つのではなく、堂々と自分から行動でき

るようにしていきたいです。授業や集会では、当てられないと話さなかったり、手を挙げて、と言われないと挙げなかったりすることが大変なので、少しずつでも自信をもって話せるようにしていきたいです。これからは、他人の目を気にせず、自分の個性を出していきたいです。

【2年B組 佐****】

僕は、「リスペクトアザース」という言葉を初めて知りました。海外では、小さい頃から「リスペクトアザース」を習っていることを知って、日本ではそういうのがないので残念だなと思いました。映像に出ていたマイクが優しく、耀さんが言っていたように、友だちにほしいな、と思いました。

日本も外国と同じように、子どもの頃から「リスペクトアザース」を習っておけば、授業中や部活動の時に、他者を尊重することが当たり前になります。自分は、今日の授業で知ることができたので、これから授業中や部活動のときに「リスペクトアザース」をできるように心がけたいです。あの映像の主人公は、他の人を助けていたので、僕も他の人が困っていたら助けたいと思いました。

【2年B組 佐****】

私は、「リスペクト」という言葉をたくさん聞きます。しかし、「リスペクトアザース」という言葉は初めて聞きました。

私はサッカーをしているときに、リスペクトを特に意識しています。サッカーの練習や試合中に、自分に出来ないことを出来ている人がいたら、ものすごくリスペクトしています。「リスペクトアザース」は、他の人を尊重することだと今日の授業で学びました。これからは、「リスペクト」だけでなく、そしてサッカーだけでなく、「リスペクトアザース」を意識して、人と関わりたいです。

自分が出来ることを出来ない人にアドバイスし、自分が出来ないことを出来る人に教えてもらうことを大事にして生活していきたいと思いました。動画を見て、人が出来ることに対して、ひがみではなく、すごいな、と認めていくことがとても大事だということが分かりました。日本でも海外のように、人を思う気持ちをもっと持ちたいです。ありがとうございました。

明日、1・2年生は実力テストです!

1年間の学びを確認する大事なテストです。

3年生と同じ気持ちで「いざ、出陣!!」